

両磐の総合的、一体的振興に5項目42事項

市、平泉町、藤沢町の1市2町で構成する両磐地区広域市町村圏協議会(会長・浅井市長)と同議会議長会(会長・佐々木時雄一関市議会議長)による県知事への統一要望は11月27日、一関地区合同庁舎で行われ、道路、医療、治水、世界文化遺産登録、テレビ放送デジタル化対応への取り組みに関する達増岩手県知事あての要望書が、浅井会長から酒井俊巳県南広域振興局長に手渡されました。

◎要望項目の内容

1. 国道の整備

- (仮称)磐井環状線構想の実現
- (1)国道4号：▽4車線化の継続
実施▽道の駅(平泉(仮称))の整備
備事業への協力
- (2)国道284号：弥栄地区の改良整備
- (3)国道342号：大槻交差点から一関東工業団地を経て金沢地区までのルート変更および改良整備
- (4)国道343号：大原市街地区間の整備ならびに市道大原洪民線の国道343号へのルート変更および整備
- (5)国道456号：▽摺沢市街地の整備促進▽摩王地区の改良整備▽藤沢バイパスの早期実現
- (6)主要地方道：▽弥栄金成線II
茄子沢地区から金沢地区間の急こう配、急カーブの解消▽花泉藤沢線II歩道設置を含む北上川橋の整備および割山地区道路改良事業の早期着工



要望について酒井県南広域振興局長(左側)奥に説明を行う浅井会長(右側前列中央)

2. 他広域圏との交流の推進

- (1)国道284号：室根バイパスの早期着工
- (2)国道342号：花泉バイパスの早期完成および花泉バイパス以南、宮城県境までの早期整備
- (3)一関市と気仙沼市を結ぶ自動車専用の地域高規格道路建設

2. 両磐保健医療圏内の医療体制の充実

1. 県立病院の整備・充実等
- (1)磐井病院：▽新型救命救急センターの設置▽歯科口腔外科の新設▽常勤眼科医の確保
- (2)千厩病院：▽産婦人科の再開

3. 治水事業および治水関連事業等の促進

- (1)北上川上流改修一関遊水地事業の促進：▽平泉上流堤防および衣川堤防の早期完成▽遊水地小堤の整備促進
- (2)磐井川堤防改修事業の早期着工
- (3)北上川狭あい地区の治水対策の整備促進：▽土地利用一体型水防事業の一関・川崎地区の

4. 「平泉―浄土思想を基調とする文化的景観―」の世界遺産登録および保存、活用への支援

- (1)ユネスコの世界文化遺産への早期登録支援
- (2)世界遺産候補地のPR促進
- (3)文化遺産の保全に対する支援
- (4)史跡整備の促進および文化遺産活用への支援
- (5)平泉文化研究機関の早期設置
- (6)国立博物館の誘致

5. テレビ放送のデジタル化対応に係る総合支援

- ▽各診療科への常勤医師の配置および増員
- (3)大東病院：▽内科への医師の配置▽病院施設の改築整備
- (4)花泉地域診療センター：地域の医療ニーズに即した診療センターの運営
2. 磐井病院建設に伴う県立一関高等看護学院の移転
3. 小児初期救急医療体制の整備・運営支援
- (1)小児科医師の確保
- (2)小児初期救急医療体制の整備運営についての財政的支援

整備促進および藤沢・花泉地区、薄衣・日形地区の早期事業着手
▽北上川本堤防の早期完成▽黄海川堤防のかさ上げ改修
(4)千厩川内水排水施設の早期整備
(5)適切な河川管理の一層の推進

◎問い合わせ先
本庁企画調整課企画調整係
☎018641

行財政改革推進審議会

財政基盤の確立、市民本位の行政運営求め 行財政改革推進を答申

市行財政改革推進審議会(佐藤暁僖会長・委員15人)は11月14日、浅井市長に対し、行財政改革の推進について答申しました。
同審議会は8月24日、市長から「行財政運営全般にわたる改革の推進について意見を求める」との諮問を受けて本年度の協議を開始。以来7回の審議会により集中改革プランの実施状況や補助金、公の施設、第三セクターなどについて協議を重ねてきました。

佐藤会長は「これをもとに、市民のための、より抜本的な行財政改革に進んでいくことを期待する」と述べて答申書を坂本副市長に手渡しました。坂本副市長は「答申の趣旨を十分に生かした上で今後の行政運営に当たってまいります」と語りました。答申の内容は左のとおりです。



◎問い合わせ先
本庁財政課行革推進係 ☎21-8233

答申の内容

市民福祉の向上、市勢発展のため行政改革大綱および集中改革プランを着実に実施し、財政基盤の確立と市民本位の行政運営に努めることを強く要望します。

1. 行財政改革の進捗状況等

- (1)集中改革プランについては、実施時期、検討期間を定めるなど、早期実施に努め、行財政改革を推進すること。
- (2)行財政改革推進状況の広報

に努め、行財政改革に対する市民の理解を図ること。
(3)民間委託の推進に当たっては、行政サービス水準の維持確保に努めること。
(4)一関市総合保養センター、岩手県南技術研究センターについては、市民、企業への周知に努め、利用の促進を図ること。
(5)市の職員は、地域の活動に積極的に参加し、地域の実情や地域住民のニーズの把握に努めること。

- (6)制度を改革する場合は、市民にわかりやすく説明すること。
- (7)学校規模の適正化について

は、地域の事情などについて十分に市民の意見を聞いた上で進めること。
(8)市広報やバスへの広告掲載による財源確保を図ること。

2. 政策評価

- (1)補助金については、交付する団体の状況および補助目的達成のための有効な使用方法と直しを行うこと。
 - (2)公の施設については、適切な受益者負担すること。
- また、施設運営経費の見直しをするとともに、施設の統廃合を進めること。

地域おこし事業

11事業を追加採択

地域おこし事業の2次募集には、10月末までに14件(一般)事業10件、「若者が主役」事業4件)の応募があり、審査の結果、このうち11件を採択し、532万円を助成することに決定しました。

これらを加えた本年度の「一般」事業は33件、「若者が主役」事業は15件となりました。

◎問い合わせ先
本庁地域振興課地域係
☎018671

■地域おこし一般事業 採択事業 (追加分)

区分	事業名	実施主体
	一体感のある地域づくりを推進する	
	交流の輪拡大事業	室根・吉川交流協会
	子宝すこやか事業	愛宕花相撲保存会
	年代や職業などを問わず、多様な人材を育成する	
	一関市青少年発明クラブ自立促進事業	一関市青少年発明クラブ
	紙生里地名探求事業	TABASHINE山おこし村
	真澄と慶明「歴史とロマンの里づくり」事業	真澄と慶明「歴史とロマンの里」史跡保存会
	活発な産業活動を促すことにより所得の向上を図り、心身ともに健康な生活を送ることができる環境を整える	
	一関市コミュニティビジネスフェア2007INせんまや	コミュニティビジネスフェア2007実行委員会
	市民自らが発案し自らが行動することにより、積極的な地域づくりを行う	
	サケ移動大作戦	千厩川にサケをよぶ会

■若者が主役の地域おこし事業 採択事業 (追加分)

区分	事業名	実施主体
	一体感のある地域づくりを推進する	
	ふるさと(一関市)ピーアールCM制作事業	東山町商工会青年部
	年代や職業などを問わず、多様な人材を育成する	
	体感!地域産業	川崎村商工会青年部
	活発な産業活動を促すことにより所得の向上を図り、心身ともに健康な生活を送ることができる環境を整える	
	松川まちおこしMAXマーケット(M・M・M)	松川まちおこしMAXマーケット実行委員会
	市民自らが発案し自らが行動することにより、積極的な地域づくりを行う	
	一関冬祭り「水かけプロジェクト2008」	田舎の冬を楽しもう会